

積雪期装備表

○:必要 △:ルートによる。またはあれば便利 ×:不必要

大項目	項目	数量	説明	雪稜雪山	岩	アイスクライミング
クライミング	ロックン・カラビナ	2	ナス型で大きめ。クリューゲートがいい	○	○	○
	カラビナ	2		○	○	○
	テープスリング	2	最低120cm、60cm 各1	○	○	○
	ハーネス	1	レッグループ式。	○	○	○
	ビレイ・ラッペルデバイス	1	ATC等。ロックン・カラビナとセット	△	○	○
	ヘルメット	1		△	○	○
	ストック	1	あれば歩行が楽。アプローチに楽です	○	△	△
	アックス	1-2	60cmくらいのストレートシャフト。アイスクライミング時専用のアックスは2本	○	○	○
	クランポン	1	岩雪の時は12本爪の平爪。アイスクライミング時は1本爪の縦爪がいい。	○	○	○
	ザック	1	任意のサイズ。	○	○	○
ウェア	登山靴	1	防水性のあるもの。	○	○	○
	オーバージャケット・パンツ	1	防水性、透湿性のあるもの。春山は両具でOK。	○	○	○
	薄手袋	1	アプローチ用に便利	○	○	○
	手袋	適数	インナーと防水性のあるシェルを組み合わせか、一体型	○	○	○
	登山ズボン	1	厚手のタイツでも可	○	○	○
	靴下	適数	保温性、速乾性のいいもの	○	○	○
	帽子	2	普通のものとはバラクラバ	○	○	○
	アンダータイツ	1	薄手かまたは厚手のタイツでズボン兼用でも可	○	○	○
	アンダーウェア	1	長袖の薄手の化学繊維。下に半そでを着ると腕が動かし	○	○	○
	中間着	1	長袖の中厚の化学繊維	○	○	○
	防寒着	1	フリース、軽いダウンジャケット等	○	○	○
	ベスト		腕が上がるので行動しやすい	△	△	△
	サングラス	1	紐をつけると便利	○	○	○
	ゴーグル	1	稜線を歩く時あるといい	△	△	△
タオル	1	あると便利	△	△	△	
その他	テルモス	1	0.5~1リッター	○	○	○
	粉末飲料	適数	テルモスに入れる味つきのもの	△	△	△
	行動食	適数	日数分	○	○	○
	ティッシュ	適数	トイレトペーパーでも可	○	○	○
	ライター	1		△	△	△
	ナイフ	1	小さいものでよい	△	△	△
	スタッフバック	適数	濡れ防止用や荷物をデポ用なので防水性のある大きな	○	○	○
	ビニール袋	適数	ゴミ、濡れたもの、濡れ防止用	△	△	△
	地図、ルート図等	1		△	△	△
	折り畳み傘	1		△	△	△
	カメラ	1	あれば記念に	△	△	△
	ヘッドランプ	1	予備電池が必須	○	○	○
	日焼け止め	1	春は必須	△	△	△
宿泊道具	以下はテント泊の場合に必要な					
	スリーピングバッグ			○	○	○
	スリーピングバッグカバー	1	1泊の時は必要ない。	○	○	○
	スリーピングマット	1	3/4または個人用の全身マット。荷物を小さくする場合は3/4のサーマレスがいいが、ベース形式の場合は全身用もセルフォームタイプがいいです。	○	○	○
	コップ	1	直径15cm、10cmくらいまでのくらいの	○	○	○
食器	1	ご飯とおかず用2個あるといいが、大きめがひとつでも	○	○	○	